

## 2021年倉敷昆虫同好会「年末例会」案内

〈日時〉 2021年12月19日（日）13:00～17:00

※開場は12:00 自由懇談にご活用ください。

〈会場〉 「はあもにい倉敷」（倉敷市羽島 666-1 TEL 086-434-9039）

※しげい病院の「かわせみホール」はコロナ禍で使用できないため、「はあもにい倉敷」での開催となりました。場所については次ページの地図を参照してください。無料の駐車場があります。

※公共交通ご利用の場合は、倉敷駅から茶屋町方面行きのバスで「羽島停留所」下車(7分)です。

〈参加者数〉

現時点の人数制限の上限は40名ですが、コロナ禍の状況によってはさらに制限が行われるかもしれません。その場合は参加申し込み順で打ち切らせていただくことをご了承ください。

〈プログラム〉

○ 12:00～13:00 開会前の自由懇談（参加自由）

※ 開会後には自由懇談を設けていませんので、この時間をご活用ください。

開会（13:00～）

1 講演会（質疑応答を含めて40分）

「ニセマイコガ 分類と岡山県の記録」

講師 寺田 剛 氏（岡山県環境保全事業団 環境調査部）

2 特別報告（質疑応答を含めて25分）

「昭和天皇に献上された岡山県産昆虫標本」 三宅 誠治 氏

3 スライド発表（発表者が8名の場合、質疑応答も含めて1人17分程度）

夏の例会での発表予定者が再希望された場合は優先いたします。

※終了後の集合写真はコロナ禍の状況を見て判断します。その後の懇親会は行いません。

#### 4 申し込み方法

12月12日（日）正午までに同好会事務局へメールか電話で申し込んでください。スライド発表を希望する場合は、あわせてご連絡ください。その場合、「発表者名」「演題」「連絡先電話番号」、および「発表の要約200字程度（KURAKON掲載用）」をメールかFAXでご連絡ください。要約は発表後でも構いません。

同好会事務局：e-mail [kurakon@shigei.or.jp](mailto:kurakon@shigei.or.jp) TEL 086-422-8207

#### 5 注意事項

参加者はマスク着用をお願いします。また、事前の自宅での検温により平熱を超える熱がある場合は参加をご遠慮ください。



## ☆新聞記事の紹介☆

岡山県ではじめて確認されたベニトンボの記事が、2021年10月20日に山陽新聞の東備版、10月26日に倉敷・総社版に掲載されました。

はじめて確認したのは、倉敷昆虫同好会会員の岡山大学4年生の水井颯麻さんです。水井さんは、今年発行した「すずむし」156号に「和気町で記録したトンボ」と題して、和気町内で撮影や採集をしたトンボを報告されています。その中には、この地域では未確認だったトンボ8種も含まれており、岡山県東部のこの地域のトンボ相をより明らかにされました。

私も、水井さんに刺激されて、岡山県南部で調査した結果を、春に発行される「すずむし」157号で水井さんと共に報告する予定です。

この新聞記事を見られた方から、同じようなトンボを撮影したとの連絡もあり、今後も、岡山県内でのベニトンボの分布拡大の様子には注視していこうと思っています。

(守安 敦)

## 【事務局からのお知らせ】

本年は倉敷昆虫同好会創立70周年を記念すべき年です。コロナ禍でもあり、記念事業については一年遅れの2022年に実施することとし、11月6日の幹事会で協議しました。

一つは、県南の高梁川より西の地域の記録が少ないことから、この地域の昆虫調査を実施したらということになり、その中でどこを対象にするかを検討しました。

1年間の調査であるためあまり広い範囲を対象とすることは無理があります。その結果、1994年に倉敷市立自然史博物館より「倉敷市生物目録」が刊行されていますが、倉敷市が真備町と船穂町と合併する前のものです。そこで、真備町と船穂町の昆虫調査を実施し、倉敷市の昆虫相の追加をすることになりました。もちろん、過去の記録も諸文献からピックアップもすることも予定しています。現地調査の実施期間は2022年3月～11月とし、合同調査を月1回第3日曜日とし、その他は各会員が任意に行うこととします。

なお、具体的な実施内容は次回の幹事会で煮詰める予定です。

## ===== 倉敷市立自然史博物館の催しもの案内 =====

### ◎第29回しぜんしくらしき賞作品展

倉敷市立自然史博物館友の会が高校生以下の子どもたちを対象として募集した自然に関する標本や写真を一堂に展示します。未来をになう子どもたちの力作をご覧ください。

◆会期：2021年11月13日（土）～2022年1月5日（水）

◆会場：自然史博物館3階特別展示室

◆料金：通常料金（一般150円，大学生50円，65歳以上，高校生以下無料）

◆共催：倉敷市立自然史博物館友の会

### ◎むしむし団らん

博物館で昆虫を学ぶ「むしむし探検隊」メンバー（小学5年生～高校3年生）が、展示のご案内や

昆虫に関するご質問・ご相談に対応します。

◆日時：12月19日（日）10時～16時

◆会場：自然史博物館第3展示室・特別展示室（しぜんしくらしき賞作品展）

◆料金：通常観覧料金が必要です。

◆申込み：不要。

<お問い合わせ先>

倉敷市中央2-6-1 倉敷市立自然史博物館 TEL：(086) 425-6037

(奥島雄一 倉敷市立自然史博物館)

## 【交換文献】

(2021.7.9～2021.11.11受付分)

TINEA 26(1)	日本蛾類学会
蛾類通信 (298), (299)	〃
Nature Study 67(7)～(10)	大阪市立自然史博物館友の会
倉敷市立自然史博物館研究報告 (31)	倉敷市立自然史博物館
インセクト 72(1)	とちぎ昆虫愛好会
比婆科学 (272)	比婆科学教育振興会
日本昆虫協会ニュースレター (80)	日本昆虫協会
誘蛾燈 (245)	誘蛾会
庄原市立比和科学博物館標本資料報告 (21)	庄原市立比和科学博物館
久留米虫だより (249)～(251)	久留米昆蟲虫同好會
KORASANA (96)	〃
しぜんしくらしき (114)～(117)	倉敷市立自然史博物館友の会
中国昆虫 (34)	日本昆虫学会中国支部
MUSHI MEZURU (51)	鈴木 裕
SATSUMA	鹿児島昆虫同好会月刊むし社
月刊むし 2021.9 (607)	月刊むし社
げんせい (97)	高知昆虫研究会

以下は最近登録または受け入れた文献のバックナンバーです。

MUSHI MEZURU (1)～(17)	鈴木 裕
自然史博物館だより (23)～(27)	倉敷市立自然史博物館
大和の昆虫 (5), (6)	大和昆蟲愛好会
LOOMIS (15)～(35)	〃

<倉敷昆虫同好会 連絡先> 年会費 2,000円 郵便振替口座 01210-2-6927  
〒710-0051 倉敷市幸町2-30 倉敷昆虫館内 倉敷昆虫同好会事務局  
TEL. 086-422-8207(直通) FAX. 086-421-1991 E-メール kurakon@shigei.or.jp  
開館：午前9時30分から午後5時まで（13:00から14:00は閉館）  
休館日：月曜日（祝日・休日の場合は開館し、翌日が休館）、12月29日から1月3日  
倉敷昆虫同好会ホームページ：<https://www.shigei.or.jp/kurakon/>